

◆ 小林ぜんいち 実現しました ◆

1. 中央3-36付近へ
カーブミラー設置



2. 中野1-7谷戸小東側へ
カーブミラー設置



3. 中央5-19坂道に
注意看板設置



4. 中央3-43私道へ
街頭設置



◆ 中野区よりのご案内 ◆



健康・スポーツ教室型モデル事業

健康・スポーツ教室型モデル事業
の参加者を募集しています

[問合せ] (仮称)中部地域スポーツ施設 電話3363-0608

東北復興大祭典なかのが開催されます

11月9(土)、10(日) はね人を募集しています

[問合せ] 中野区東日本大震災復興広域協働担当 電話:3228-7868

小林 ぜんいち

■ 区議会役職

中野区議会 厚生委員会 副委員長
中野駅周辺地区等整備特別委員会 委員
中野区国際交流協会 評議員

■ 資格所属団体等

(社)日本建築学会 正会員
(社)東京建築士会 正会員
早稲田大学稻門建築会 会員
中野稻門会 会員
福祉住環境コーディネーター協会 会員
マンションリフォームマネージャー
日本防災士機構 会員

■ 経歴

宮本忠長建築設計事務所東京事務所に16年勤務、TAF設計事務所に勤務。
教育・福祉・医療・文化・事務所・商業・宿泊・公共施設・耐震診断、
耐震補強設計や住宅設計等に従事。
独立後、建築専門学校等講師、住宅設計等に取り組む。



HOME PAGE
ホームページ

小林ぜんいちオフィシャルWEBサイト

サイトURL:
<http://kobayashizenichi.com/>

ブログURL:
http://blog.goo.ne.jp/kobayashi_zenichi

Facebookは、小林ぜんいち または Zenichi Kobayashi
Twitterは、小林ぜんいち または @koba_zen

小林ぜんいち NEWS



地域の「小さな声」を区政へ

中野区議会では、第3回定例会・決算特別委員会が、9月10日から10月11日の会期で開催。私は、「子育てから地域支えあい、高齢者の安全・安心施策、町会、建築、まちづくりなどについて質問をしました。なかでも「母さん助けて詐欺防止」については、注意喚起や対応策について早々に中野区のホームページに掲載されました。また、病後児保育室にAEDが設置されました。

地域を廻りながら、お一人おひとりの大切な身近な「小さな声」をお聞きし、区政へ届けてきました。ネットワーク政党公明党議員3000名によるチームワークだからこそ出来る施策と、安心して暮らせる中野をめざし、今後も皆様のご期待にお応えできるよう頑張ります。

小林 ぜんいち



台東区中央図書館視察



中野区国際交流協会



遠位型
ミオパチー
劇観賞



東京国体デモスポ中野会場



中野井沢駅駅中図書館見学



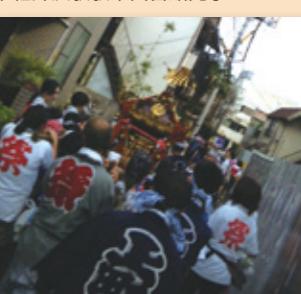
立川市子ども未来センター視察



中野稻門会講演会参加



夏期議員研修会



町会の祭りに参加



仙台市・まちの工房「まどか」視察
(中野区中央の方より寄付により、音響設備が設置されました)

中野区議会 議会報告 平成25年 第3回 定例会 一般質問



一般質問(2013.09.11)

一般質問項目

1.建築・都市政策について

- ①中野駅周辺まちづくり範囲の拡大について
- ②違法ハウス・脱法ハウス対策について
- ③中野区版中高層集合住宅の「防災対策マニュアル」作成について

2.子育て施策について

- ①病児・病後児保育施設の拡充について
- ②母子生活支援施設の未利用室活用について

3.高齢者の安全・安心施策について

- ①振り込み詐欺・母さん助けて詐欺防止について

4.地域支えあい推進について

- ①町会加入促進について
- ②地域包括支援センターの愛称付けについて
- ③中部すこやか福祉センター 案内表示看板設置について

5.その他

- ①選挙投票済証を活用しセンキョウリ(選挙割)イベントで商店街の活性化について
- ②国民体育大会(スポーツ祭東京2013)などへの取り組みについて

■ 1.建築・都市政策について 中野駅周辺まちづくり範囲の拡大について

小林

第1に、中央4丁目・5丁目地域に配置される人の立ち寄れる施設を、公共・医療・福祉・子育てゾーンとし、賑わいのある人の流れを引き寄せる計画を作るべきと考える。

第2に、回遊性の確保と中野五差路南側・中央地域へも「まちづくり」の拡大と拡充を図ってはどうか。

第3に、都市計画の用途地域、容積率、建ぺい率等の見直しを図り、「街並み誘導型地区計画」を導入してはどうか。

第4に、中野らしい「空中権」を導入してはどうか。

答弁

まちづくりの今後の進捗を見ながら検討の必要も生じると認識している。



違法ハウス・脱法ハウス対策について

小林

室内を細かく区切って住居として使う違法ハウス・脱法ハウスが中野区内でも見受けられる。狭く危険な住居環境で、建築基準法・消防法などに照らし違法性の高い建物だ。違法ハウスのパトロール対策を設け、要綱作りや指導強化に取り組んではどうか。

答弁

近年増加している違法シェアハウスには、消防署などの関係機関とも連携しながら、適切に対応する。

■ 2.子育て施策について

病児・病後児保育施設の拡充について

小林

発熱など病気になった児童や、病気の回復期に至るまでの子どもを一時的に預かってくれる「病児・病後児保育施設」の整備が徐々に進んでいるが、区内の病後児保育所は2施設で、病児保育施設がない。

区は、新しく出来る保育園に、病児・病後児保育室を設け、また、病児・病後児保育室には緊急時の対応ができる、AEDの設置も必要と考える。

答弁

設置の状況や医療機関との調整を含めた課題が多いため、慎重に検討したい。AEDは設置を検討したい。



仲町病後児保育室

■ 3.高齢者の安全・安心施策について 母さん助けて詐欺防止について

小林

中野区内でも「母さん助けて詐欺」による被害が増えている。今年は、8月31日現在で既に、63件 約1億8,600万円と増加し、中央線沿線の他区に比べ突出していると聞く。区民の大事な財産を守るために、警察などと協力し映像の放映や、防止のための講話などを増やしてはどうか。

区が警察に協力し、電話で通話の前に「これからの会話を録音します…」と流れる「振り込め詐欺見張隊」の設置を、町会・自治会など区民に広く呼び掛けてはどうか。

また、犯罪の抑止力、防止にもつながる防犯カメラ設置を、警察と協力し推進してはどうか。

答弁

高齢者の集う催し物で最新の手口や対処方法などを紹介し、未然防止に努める。防犯カメラの設置には、補助金を負担している。「振り込め詐欺見張隊」の設置など警察と連携し区民に広く設置を呼び掛けていきたい。



振り込め詐欺見張り隊

■ 4.地域支えあい推進について 町会加入促進について

小林

区では転入時に窓口で、町会への加入参加の促進チラシにより案内をしている。

暮らす場所がどんなまちか、町会か一目でわかる町会別範囲地図を窓口で一緒に渡し、区ホームページ(HP)にも添付をしてはどうか。

アパート、マンションなどの契約に関わる不動産業界や、管理組合、家主さんとの連携を更に深め、加入促進の働きを強めてはどうか。

答弁

区のHPは住所から検索し、町会・自治会を調べることが出来る。町会ごとのエリア地図の表示についても今後検討していく。区民活動センターでの加入促進チラシに加え、町会エリア地図を案内用として配置する。

全日本不動産協会東京都本部中野・杉並支部に町会加入促進の協力を8月に要請した。事業者等と連携し、加入促進を図っていく。



■ 地域包括支援センターの愛称付けについて

小林

地域包括支援センターの事業内容の周知が不足し、未だに施設事業所名から何の施設か、どんな事業を行っているのか解らないとの声を多く聞く。

区民に明快に分かる施設愛称を付けてはどうか。また、電話対応も、「高齢者なんでも相談、地域包括支援センターです」と出るなど、工夫をしてはどうか。

答弁

「高齢者なんでも相談所」としての機能を分かりやすいPRを行っていくとともに、利用者懇談会などを通じ意見を聞き改善を検討していく。



地域包括支援センター

■ 5.その他

選挙・投票済証を活用しセンキョウリ(選挙割) イベントで商店街の活性化について

小林

商店街では投票の機会を商店街活性化につなげようと、投票所で看板やポスターと一緒に写真を撮り、飲食店等でそれを見せると割引になるサービスなど、いわゆる「センキョウリ」に取り組む商店街が増えてきている。

こうした「選挙割り」に取り組む商店会に対し、区が補助金等を出し支援するなど、投票率の向上と商店の売上拡大をねらう施策を展開してはどうか。商店街イベントで、「選挙をテーマとした商店街事業」を地域商業活性化の施策として、中野駅周辺以外の商店街にも利用を促す効果が期待でき、区内全域での街の振興に役立つと考える。

答弁

様々な機会を捉えて商店街の行う活性化の取り組みに対し、先進的な事例の紹介や商店街補助金の有効活用など、支援を行っていく。

■ 国民体育大会(スポーツ祭東京2013) などへの取り組みについて

小林

東京でのオリンピック、パラリンピック開催の決定が9月8日早朝に発表された。中野は、新オリンピックスタジアム(新国立競技場)まで、わずか15分程の場所。

開催まで7年間あるので、区として独自に子どもたちを対象にしたスポーツ海外交流イベントなどの開催や、心のこもった「おもてなし」を通して行うボランティア活動を支援し、リオデジャネイロへ代表を派遣するなど、積極的に世紀の平和イベントの開催に向け取り組んではどうか。オリンピックに向か、スポーツとボランティアの裾野を広げてはどうか。

答弁

東京都の考えを踏まえ、区としてオリンピックの開催成功に向けた効果的な取り組みについて検討し実施していく。



国体デモスポ 中野体育館会場